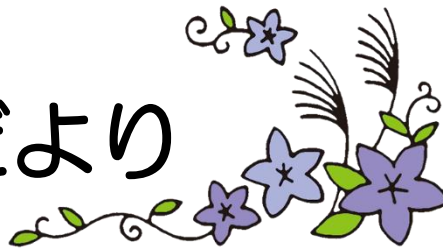


9月 ほけんだより



令和4年9月1日発行
新川崎みらいのそら保育

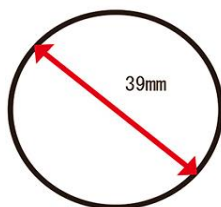
まだまだ残暑の厳しい日々が続きますが、9月に入ると朝晩は涼しくなり夏の疲れも出る頃になります。しっかりと休む時間をつくり、毎日の体調の変化に注意して過ごしていきましょう。また、9月9日は「救急の日」です。この機会に、救急用品の確認や家庭内の安全点検を行いましょう。

家の中の事故を防ぎましょう

0～6歳の子どもの事故の約40%は、家の中で起こっています。

家の中で起こる事故はさまざまですが、特に命にかかわるのが、「窒息」です。0歳児が圧倒的に多いものの、1歳児、2歳児でもゼロではありません。家の中を安全・安心な場所にするために、もう一度チェックしてください。

小さいものはしっかり管理



3歳の子どもの口の大きさは約4cm。これより小さな物は、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、ナッツ類、たばこ、薬など身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。



ソファやベビーベッドから落ちたり、たばこを飲み込んだりといった事故がよくあります。

炊飯器や電気ポットなど、調理器具によるやけどが多い場所です。



残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきにおぼれるなど、水の事故の危険があります。

台などに上って手すりを越える事故が3歳以降に急増します。ベランダに子どもたちだけに行かない、危険なものがないか確認しましょう。



たっぷり眠って夏の疲れを吹き飛ばせ!

暑さで体力を消耗した身体は、しっかり休めないと体調を崩してしまいます。バランスの良い食事やたっぷりと睡眠をとって元気に過ごしましょう!

快眠のためのヒント

●早寝早起きで生活リズムを整える



●クーラーや扇風機を使って部屋を涼しく
●おなかを冷やさない



●お風呂に入ってさっぱりする

●汗を吸いやすいパジャマを着る



～9月9日は救急の日～

絆創膏・ガーゼ・医療用テープ・はさみ・体温計・常備薬（虫よけ、かゆみ止め等）・毛抜きやピンセットなど救急箱の中身を確認しましょう。滅菌ガーゼや薬は使用期限があります。また、テープ類は古くなると粘着力が弱くなります。

1年に1回は中身の確認を行い、緊急時に対応できるようにしましょう。



8月の報告

今月は手足口病、新型コロナウイルス、ヘルパンギーナ、突発性発疹、RSウイルスの流行性感染症が発生しました。

- 5日：身体測定1，2歳児
- 8日：身体測定3～5歳児
- 9日：身体測定0歳児
- 23日：園医健診0，1歳児

9月の予定

- 6日：身体測定3～5歳児
- 8日：身体測定1，2歳児
- 9日：身体測定0歳児
- 15日：三者連携集会（幼児）
「早寝早起き朝ごはん」

